

杉並総合高等学校令和4年度 教科 地歴公民 科目 日本史B 年間授業計画

教科：地歴公民 科目：日本史B 単位数：4単位

対象学年組：第2年次（22R／23R／24R／25R）

使用教科書：詳説日本史B（山川出版社）

使用教材：新詳日本史（浜島書店）

	指導内容	科目 日本史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	第Ⅲ部 近世 第6章 幕藩体制の確立 1. 織豊政権	・「ヨーロッパ人の東アジア進出」について理解する。 ・「南蛮貿易とキリスト教」について理解する。 ・「織田信長の統一事業」について理解する。 ・「豊臣秀吉の全国統一」について理解する。 ・「検地と刀狩」について理解する。 ・「秀吉の対外政策と朝鮮侵略」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	9
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
5月	第Ⅲ部 近世 第6章 幕藩体制の確立 3. 幕藩体制の成立 4. 幕藩社会の構造	・「江戸幕府の成立」について理解する。 ・「幕藩体制」「幕府と藩の機構」について理解する。 ・「天皇と朝廷」「禁教と寺社」「江戸時代初期の外交」「鎖国政策」について理解する。 ・「長崎貿易」「朝鮮と琉球・蝦夷地」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	12
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
6月	第Ⅲ部 近世 第7章 幕藩体制の展開 1. 幕政の安定 2. 経済の発展	・「江戸時代の手工業・鉱山業・商業」について理解する。 ・「平和と秩序の確立」「元禄時代」について理解する。 ・「正徳の政治」について理解する。 ・「農業生産の進展」「諸産業の発達」について理解する。 ・「交通の整備と発達」について理解する。 ・「貨幣と金融」「三都の発展」「商業の展開」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	14
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
7月	第Ⅲ部 近世 第8章 幕政の改革 3. 幕府の衰退と近代への道	・「享保の改革」「社会の変容」について理解する。 ・「一揆と打ちこわし」「田沼時代」について理解する。 ・「洋学の始まり」「国学の発達と尊王論」について理解する。 ・「生活から生まれた思想」「儒学教育と学校」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	8
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	

	指導内容	科目 日本史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	第Ⅳ部 近代・現代 第9章 近代国家の成立 1. 開国と幕末の動乱 2. 明治維新と富国強兵 3. 立憲国家の成立と日清戦争	・「開国」「開港とその影響」について理解する。 ・「公武合体と尊攘運動」「倒幕運動の展開」について理解する。 ・「幕府の滅亡」「幕末の科学技術と文化」について理解する。 ・「戊辰戦争と新政府の発足」について理解する。 ・「廃藩置県」「四民平等」について理解する。 ・「地租改正」「殖産興業」「文明開化」について理解する。 ・「明治初期の対外関係」「新政府への反抗」について理解する。 ・「自由民権運動」「松方財政」について理解する。 ・「民権運動の再編」について理解する。 ・「憲法の制定」「諸法典の編纂」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	10
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
10 月	第Ⅳ部 近代・現代 第9章 近代国家の成立 3. 立憲国家の成立と日清戦争 4. 日露戦争と国際関係 第Ⅳ部 近代・現代 第10章 二つの世界大戦とアジア 1. 第一次世界大戦と日本	・「初期議会」「条約改正」について理解する。 ・「朝鮮問題」「日清戦争と三国干渉」について理解する。 ・「立憲政友会の成立」「中国分割と日英同盟」について理解する。 ・「日露戦争」「日露戦後の国際関係」について理解する。 ・「桂園時代」について理解する。 ・「産業革命」「紡績・製糸・鉄道」について理解する。 ・「重工業の形成」「農業と農民」について理解する。 ・「社会運動の発生」について理解する。 ・「大正政変」「第一次世界大戦」について理解する。 ・「日本の中国進出」「大戦景気」「政党内閣の成立」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	16
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
1 1 月	第Ⅳ部 近代・現代 第10章 二つの世界大戦とアジア 2. ワシントン体制 3. 市民生活の変容と大衆文化 4. 恐慌の時代 5. 軍部の台頭	・「パリ講和会議とその影響」「ワシントン会議と協調外交」について理解する。 ・「社会運動の勃興と普選運動」について理解する。 ・「護憲三派内閣の成立」について理解する。 ・「戦後恐慌から金融恐慌へ」について理解する。 ・「社会主義運動の高まりと積極外交への転換」について理解する。 ・「金解禁と世界恐慌」「協調外交の挫折」について理解する。 ・「満州事変」について理解する。 ・「政党内閣の崩壊と国際連盟からの脱退」について理解する。 ・「恐慌からの脱出」「転向の時代」について理解する。 ・「二・二六事件」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	12
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
12 月	第Ⅳ部 近代・現代 第10章 二つの世界大戦とアジア 6. 第二次世界大戦	・「三国防共協定」「日中戦争」について理解する。 ・「戦時統制と生活」「戦時下の文化」について理解する。 ・「第二次世界大戦の勃発」「新体制と三国同盟」について理解する。 ・「太平洋戦争の始まり」「戦局の展開」について理解する。 ・「国民生活の崩壊」「敗戦」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	8
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査	
1 月	第Ⅳ部 近代・現代 第11章 占領下の日本 1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講和 第Ⅳ部 近代・現代 第12章 高度成長の時代 1. 55年体制	・「戦後世界秩序の形成」「初期の占領政策」について理解する。 ・「民主化政策」「政党政治の復活」について理解する。 ・「日本国憲法の制定」「生活の混乱と大衆運動の高揚」について理解する。 ・「冷戦体制の形成と東アジア」「占領政策の転換」について理解する。 ・「朝鮮戦争と日本」「講和と安保条約」について理解する。 ・「占領期の文化」について理解する。 ・「冷戦構造の世界」「独立回復後の国内再編」について理解する。 ・「55年体制の成立」「安保条約の改定」について理解する。 ・「保守政権の安定」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	12
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	

	指導内容	科目 日本史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	第Ⅳ部 近代・現代 第12章 高度成長の時代 2. 経済復興から高度成長へ 第Ⅳ部 近代・現代 第13章 激動する世界と日本 1. 経済大国への道	・「朝鮮特需と経済復興」について理解する。 ・「高度経済成長」について理解する。 ・「大衆消費社会の誕生」について理解する。 ・「高度成長のひずみ」について理解する。 ・「ドル危機と石油危機」について理解する。 ・「高度経済成長の終焉」について理解する。 ・「経済大国の実現」について理解する。 ・「バブル経済と市民生活」について理解する。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	14
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	
3 月	第Ⅳ部 近代・現代 第13章 激動する世界と日本 2. 冷戦の終結と日本社会の動揺 	・「冷戦から内戦へ」について理解する。 ・「55年体制の崩壊」について理解する。 ・「平成不況下の日本経済」について理解する。 ・「日本社会の混迷と諸課題」について理解する。 ・現代の大衆消費社会の中で、歴史を振り返り、持続可能社会の取り組みを考える。	①関心・意欲・態度 授業態度、遅刻・欠席、提出物の内容など	6
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期考査回、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査回、提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、提出物の内容など	